

こども社協すずか

No.15
2025
12月号

こんにちは！**鈴鹿市社会福祉協議会**です！

12月に入り、だんだん寒くなってきましたね。

空気が乾燥しているので、手洗い・うがいをしっかりして元気に過ごしましょう！

さて、今回はみなさんの学校で行われている福祉体験学習についてお知らせします！

みなさんは福祉体験学習って知ってますか？福祉体験学習は、鈴鹿市社会福祉協議会の職員やボランティアさんがみなさんの学校に行き、お話や体験を通して、福祉を身近に感じてもらうための学習です。毎年たくさんの学校が福祉体験学習に取り組み、福祉への理解を深めています。福祉体験学習をしてみたい人は担任の先生に聞いてみてくださいね。みなさんの学校でお会いできるのを楽しみにしています！



手話体験



聴覚障がいのある方の体験談や日常会話に役立つ簡単な手話を学びます。

協力

「手話サークルとちの実」さん

視覚障がい理解講座



視覚障がいのある方から日常生活の体験談を聞いて障がいについて理解を深める講座です。

協力

視覚障がい 黒田智子さん

障がい者スポーツ体験



ボッチャ、車いすバスケットボールなどの障がい者スポーツを体験します。

協力

「三重県障がい者スポーツ支援センター」さん

点字体験



点字器と点字用紙を使って点字の体験やシールタイプの名札をつくる体験をします。

協力

「点訳グループともしび」さん

SSピンポン体験



視覚障がいのある方と一緒に楽しめる三重県発祥のSSピンポンを体験します。

ユニバーサルデザイン講座

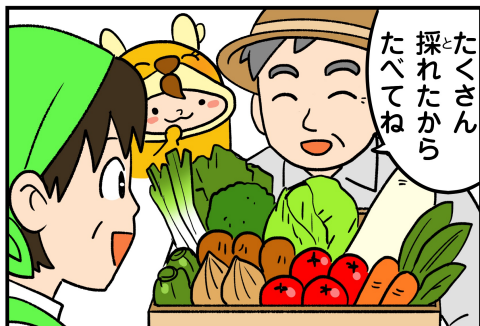


身の回りのユニバーサルデザインについて学んだり、車いす利用者の方の体験談を聞きます。また実際に車いす体験も行います。

協力

「ハートフル・アクセス」さん

こども食堂



ふるほど 福祉ファイズ

Q こども食堂は どんなところでしょうか?

- ①おいしいごはんが食べられる!
- ②だれでも来ていい!
- ③おしゃべりや遊びもできる!
- ④地域の人たちがやさしく迎えてくれる!

A 答えは… 全部正解!

こども食堂は地域の人やボランティアさんのやさしい気持ちで運営されています。鈴鹿市内のこども食堂がどこにあるか知りたい人は、鈴鹿市社会福祉協議会で聞いてね。

もうどうけんくんれんし 盲導犬訓練士

福祉のお仕事紹介

盲導犬訓練士は、視覚障がい者の生活を支えるために盲導犬を育てる仕事をしています。犬に歩き方や安全な道を教えて、視覚障がい者が安心して暮らせるようにします。また、「盲導犬を引退した犬」や「盲導犬に向かないと判断された犬」と「その犬の飼育を希望される方」との橋渡し役も仕事です。犬と人の安心を守る大切な仕事なんですね。



問い合わせ先

社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉グループ
〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町383-1 (鈴鹿市社会福祉センター内)

TEL : 059-373-5750 FAX : 059-382-7330

